

女性のための投資フォーラム IR for Women 2016

～あなたがひとときわ輝くために～



アデランス

セミナー会場



8170

アデランス



登壇者:代表取締役副社長 COO 津村 佳宏氏

セミナー内容

世界のブランド「アデランス」グットカンパニーの実現へ

2018年に創業50周年を迎えるアデランス。世界のブランド「アデランス」を目指し、世界16の国と地域で毛髪関連事業を展開している。自社で生産・販売を行なう一貫体制の強みを活かした商品力と技術力、ネットワークで、グローバルでの成長を目指す。

毛髪業No. 1。海外でも大幅躍進!

ウィッグをはじめ、増毛、育毛から植毛までトータルに提供する総合毛髪事業のリーディングカンパニー。国内シェア28%を占め、特に女性用ウィッグではシェア38%と圧倒的No.1を誇っている。また、積極的なM&Aで海外へもいち早く進出し、アメリカの「ボズレー」「ヘアクラブ」、フランスの「LNEB」などをグループ化。タイ・フィリピン・ラオスには生産拠点を持つ。現在では北米、欧州、アジアの3エリア15カ国244拠点でグローバル展開し、中でも北米でのシェアは13%でNo.1に位置し、連結売上高の約39%を占める。2016年2月期には792億円と過去最高の連結売上高となり、大きく成長した海外売上高は全体の52%を占めた。

女性用ウィッグの販売チャンネルを強化し、更なるシェア拡大を目指す

国内の女性用ウィッグのシェアNo.1を支えるのは、女性向けオーダーメイドの「レディスアデランス」とレディメイドの「FONTAINE」の2つのブランド。サロン、直営店、百貨店、総合スーパー、通販と多彩な販売チャンネルを持ち、日本最大の販売拠点437店舗で、顧客のアフターケアを大切に展開している。さらに、2016年10月には全国の百貨店に店舗展開する「ハイネット」を子会社化。女性用ウィッグの重要販売チャンネルである百貨店における売上拡大を目指す。また、若年層向けウィッグを展開する「NAVANA」ブランドも傘下となり、各世代の女性へアプローチをしていく。

毛髪業界で特許数No. 1、医療用ウィッグのJIS規格(国家基準)適合の取得

研究開発に40年以上力を入れ、大学と連携した共同研究などで、155件の特許を取得。現在では大阪大学大学院へ「皮膚・毛髪再生医学寄付講座」を開設し、また、大分大学との「抗がん剤誘発脱毛予防剤の開発」や、東京大学大学院医学系研究所との「スカルプケアサイエンス」の共同研究などに取り組んでいる。海外での発毛・育毛の臨床実験も着実に成果を遂げている。また、主に抗がん剤の副作用による脱毛向けの医療用ウィッグとして、2015年にJIS規格適合を取得した。さらに、ウィッグを必要とする患者が気軽に来店・相談できる病院内サロンを全国26か所に展開。このほか、髪を失った子どもへウィッグを無償提供する「愛のチャリティ」活動など、事業と一体化したCSR活動も積極的に展開している。

成長戦略 2021年2月期に売上高1,000億円を目指す

新中期経営計画「ECSR2016」では、拡大する国内女性ウィッグ市場へ注力。2016年10月に子会社化する「ハイネット」により、百貨店チャンネルの強化と収益拡大を目指す。海外事業でもいっそうの拡大を目指し、成長を続ける北米市場のみで、日本を超える500億円の売上を目標。欧州では既存のレディメイドウィッグだけでなく、オーダーメイドウィッグを投入することで新たな需要を掘り起こす。アジアでは経済成長著しいタイとシンガポールを中心に育毛・植毛の市場を開拓する。また、ビューティー市場やオーガニックヘアケア市場への参入、男性型脱毛症(AGA)分野の進出も視野に、2021年2月期に売上高1,000億円達成を目指す。